補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和6年2月1日	終期	令和7年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	被災ブロック塀等撤去工事補助事業 令和6年能登半島地震により被災し危険な状態となっているブロック塀等で道路に面しているものについて、その所有者又は管理者が撤去工事を実施する場合に、その費用の一部を補助します。						
款・項・目	土木費・建築費・建築指導費						
所属等	建築部 建築行政課 建築行政係 電話025-226-2841						

年 度		令和4年度（1年目）	令和5年度（2年目）	令和6年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)			600,000	
	決算(千円)			110,000	
補 助 率				2/3（上限20万円）	
目 標		200件 <目標が数値でない場合の評価方法>			
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			331.0%	662件
	達成率 80%以上				
	達成率 50%以上				
	達成率 50%未満				
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください				
補助事業者による情報の公表		補助事業者が個人のため、情報の公表は行いません。			

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	-
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 令和6年能登半島地震で被災された補助事業者の負担を軽減するため補助率が2/3となっている。また、補助事業者が個人のため情報の公表は行っていない。				
	<g～hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 例年の危険ブロック等撤去工事補助制度よりも件数が多く、地震から1年程度経過したこともあり、十分に役割を果たしたため。					